



2015年 6月11日発行 会報第795号

今週のプログラム

(2015年 6月11日 第795回例会)

創立記念例会

担当：村田 純子 親睦委員長

次週のプログラム

(2015年 6月18日 第796回例会)

卓話：「ラオスレポート他」

担当：水島 洋会員

第794回例会 (2015年 6月 4日) 例会の記録

<国歌斉唱>

♪君が代♪

<ロータリーソング>

♪奉仕の理想♪

全員

<本日のビジター>

米山奨学生

肖 玫岑さん

<会長の時間>

高尾会長

「ロータリーを一口で言うなら」

ロータリーの友6月号に、丸亀RC横田龍男様が「ロータリーを一口で言うなら」という文章が載っていましたのでお話をさせていただきます。「ロータリーとは何ですか」と聞かれた時、どのように答えたいのでしょうか。ある人は「ロータリーの目的」を言うでしょうし「決議23-34」を言うでしょう。しかし、どれも文章が長く、よって説明が長くなります。ロータリーには色々な側面があり、全てを表そうとすると焦点がぼやけます。世間の人にロータリーを説明するには一口で簡潔にしなければなりません。米山梅吉氏は「ロータリーの例会は人生の道場」「ロータリーは見えないところに仕事があり、目立たないところに妙味がある」井坂孝氏(1931-33年度ガバナー)は「ロータリーは着物の裏を整えて着心地を良くするような仕事をしている」また村田省蔵氏(1933-35年度ガバナー)は「ロータリーは銭湯のごとし、着物を脱いで裸になれば身分はない。浴槽と一緒に浸

って本音で語り合う」と言われています。ロータリーを一口で言えということ自体無理な事かもしれませんが、簡単に言えないと世間の人にとって分かりにくいロータリーが、益々分かりにくいものになります。もし、私が「ロータリーとは何ですか」と聞かれたら「ロータリアンは例会に出席することで、奉仕の心(思いやりの心)を学びます。その心を持ったロータリアンが、自分の職業を通じて世の中に貢献していく、これがロータリーの目指すところです」「ロータリーは学校のようなところで、異業種の方々と交わり職業倫理、人間性を高め、その心を家庭、会社、地域へと及ぼしていく、そのような人を育てることを目標としています」などと答えます。やはり、「ロータリーの使命とは、例会において会員を立派なロータリアンに育てることにあります」ということになるとのではと思います。さて、貴方がロータリーを「一口で言う」としたらどのように言いますか?

<ピアノ演奏曲>

近藤美里さん

1. 酒とバラの日々
2. 優しい想いは果てなく
3. 涙そうそう

<幹事報告>

木下幹事

1. 2014-17年度 青少年交換プログラム「派遣学生」「ホスト

ファミリー」募集要項・申込書を各会員メールボックスに配布致しました。

募集要項をご確認の上、応募者がおられましたら、スポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会、またはガバナー事務所へお申込み下さい。

2. 前財団奨学生 多田将晴さん・高木美香子さんからの近況報告を回覧致します。

3. 東大阪東ロータリークラブより創立 50 周年の記念誌・情報集・記念品が届きましたので回覧致します。

4. 本日例会終了後、おしどりの間に新旧合同理事会を開催致します。今年度及び次年度理事・役員の皆様はご出席下さい。

<出席報告> 山下出席担当
会員数（内出席免除会員 4 名） 23 名
本日の出席者数（内免除会員 2 名） 17 名
本日の出席率 77.27%
前々回（5 月 21 日）の修正出席率 81.82%

<SAA 報告>

*スマイルボックス

黒川会員：部屋に蚊が一匹。

西本会員：快晴になり気持ちが良いです。

村田会員：来週は、創立記念例会です。

よろしくをお願いします。

*米山記念奨学会

藤田会員：米山奨学生 肖さん本日、卓話

楽しみにしています！

木下健治会員：肖さん、卓話楽しみです！

黒川会員：卓話を楽しみにしています。

水本会員：やっと眼鏡が頂けます、度数まだ

合っているかな？

山本雅之会員：SS 会参加の皆様お疲れ様で

した。

コメント無し：高尾会長・山下会員

*ロータリー財団

藤田会員：5 月 31 日第 3 回高尾会長杯

ゴルフ山本友亮会員お世話になりました。

黒川会員：克子さんゴルフしましょう！！

コメント無し：高尾会長

*ラオス基金

黒川会員：ラオスに行こうヨ！！

高尾会員：肖君ようこそ！

コメント無し：西本会員・山下会員

*メイプル基金

高尾会長：ヒザが痛くて！

藤田会員：本日は、米山奨学生 肖さんの自己紹介の卓話、皆様よろしくをお願いします！！

黒川会員：すがすがしい朝でした。

西本会員：奨学生 肖 玫岑さんの話 たのしみです。

水島会員：米山奨学生 肖さん卓話よろしく。

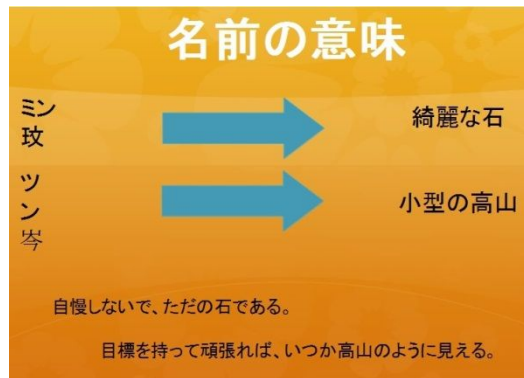
山本友亮会員：SS 会参加の皆様ありがとうございます。

コメント無し：相原会員・村田会員：山下会員

<卓話> 担当 藤田 芳浩会員

米山奨学生 肖 玫岑さん「自己紹介」

こんばんは。私は今年度の奨学生肖 玫岑です。今日、この場で「自己紹介」というテーマについて発表させていただきまして誠に光栄に存じます。私の名前はしょうみんつんです。少し覚えにくい名前だと思います。ですから、下の名前の意味を説明して、皆さんに覚えられたいです。



いつも謙虚な態度を持ちます。母は個人の会社で会計士として働いています。父は工場の設備を修理する仕事がやっています。春節は日本の新年と同じ重要な祝日です。しかし、春節はいつも毎年 1 月の末あるいは 2 月の上旬ぐらいで、その時はだいたい日本の平日です。去年に春節の休みをもらえなくて、一人で過ごしました。ものすごく寂しかったです。私の趣味は、スポーツ（バスケットボール）と料理です。



鍋包肉

東北料理の人気料理の 1 つです。

豚ロースに下味をつけ、コーンスターチをまぶして油で二度上げ、甘酢餡をからめ、炒めた肉料理です。地三鮮は、中国の東北地方の名物料理。内陸なので冬は寒く、ですから、なすやピーマンのような夏野菜は、短い夏を喜ぶ大地の恵みです。夏野菜 2 種類とじゃがいもを素揚げにしてから、醤油ベースのシンプル料理です。

（担当 藤田 芳浩）